

報恩寺だより

昭和56年7月10日

神奈川県綾瀬市寺尾889

おたすけ観音 報恩寺

電話 0467-78-7160

◎ お施餓鬼会勤修について

例年のとおり大施餓鬼会を勤修いたします。今年は特派布教として、埼玉県大宮市、興徳寺阿部秋好老師の法話がありますので、是非、定刻前までに御参集をお願いいたします。

※8月7日(金曜日)午後0時30分 御詠歌

午後1時 法話 阿部秋好老師

午後2時 大施餓鬼会

※つけ施餓鬼回向料(含塔婆代)2,000円、御希望の方は7月25日までに担当の世話人さん、又は当山へお申し込み下さい。ご参考までに年回早見表は下記のとおりです。

回忌	1	3	7	13	17	23	27	33	50	100
年	昭和 55	昭和 54	昭和 50	昭和 44	昭和 40	昭和 34	昭和 30	昭和 24	昭和 7	明治 15

◎ 本尊様等の修復

特別御寄進を頂きました方々の浄財で、本尊釈迦牟尼仏、文殊菩薩、普賢菩薩、達磨大師、大権修理菩薩、高祖承陽大師、太祖常済大師の各尊像を修復いたしました。

特に本尊様は、仏師(修復した専門家)の鑑定によると室町時代から安土桃山時代にかけて彫刻されたとの事ですが、報恩寺の開山された慶長七年(1602)



は安土桃山時代に属しますので、開山当時に安置された本尊様と云へますが、報恩寺の前身である寺尾の「法音寺」が、入来文書に記載されているのは、室町幕府開設の九年前の嘉歴四年（1329）ですので、法音寺の本尊様であった事も考えられます。兄弟寺である打戻の盛岩寺の本尊様も、同じ御形であり、仏師広運作と風土記に記載されています。打戻は、寺尾、深谷、落合と共に、離れてはいますが、渋谷重国の孫、定心の領地でした。

◎ 特別御寄進

次の方々から特別御寄進を頂きました。各位の御芳志に感謝すると共に、供養善提の御冥福をお祈りいたします。

剣持武夫 佐藤昭男 羽根川しづゑ 橘川 保 山下格三 橘川秀夫 橘川正信
剣持公済 橘川 衛 早川金次 橘川庫吉 森山義雄 笠間正吾 高島夏野
小瀬村重雄 橘川ナヲ子 橘川信太郎 柏木 明 戸井田博 戸井田宗治
笠間 宏 山下格三 笠間 喬 橘川一郎 橘川勝義 山口三郎 山口金次郎
山口昭次 北島千春 若林 勇 奥津寛保 奥津君夫 川崎 晃 笠間英博
栗原初吉